

健康にインプラントをお使いいただくために 治療後の定期検診が大切です



インプラントは装着して終わりではありません。むし歯にはなりませんが、ケアを怠ると歯周病によく似た「**インプラント周囲炎**」になり、せっかく入れたインプラントも抜け落ちてしまいかねません。
当医院では、末永くインプラントをご使用していただけるようにメンテナンスプログラム(定期検診)をご用意しております。

インプラントの病気 インプラント周囲炎とは？

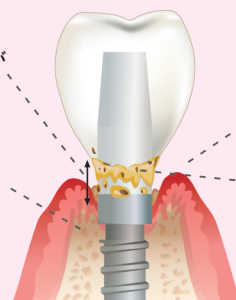
インプラント周囲炎は歯周病とよく似た病気です。進行すると、インプラント周囲から骨がなくなり、最後には**インプラントが抜け落ちてしまいます**。その原因は、歯周病と同じく歯垢(プラーク)に潜む細菌です。



- 感染しやすく、進行の速さは歯周病の10~20倍
- 進行しても見た目の炎症が弱く、天然歯のようにグラグラしない
- 痛みも感じず、自覚症状に乏しい

歯周ポケットが深い

あごの骨が溶けて、失われはじめている



歯肉の炎症

プラークと歯石が溜まっている



Q. インプラント周囲炎にならないためには、どうすればいいの？

A. **ご家庭での丁寧な歯みがき、そして定期検診が重要です**



定期検診でおこなうこと

問診(痛み、違和感がないかなどの確認)



かみ合わせ・歯肉の状態をチェック



歯磨きのチェックや歯磨き指導



プラークが溜まっていれば歯のクリーニング



インプラントの寿命は、患者さんそれぞれのお口の衛生状態によって大きく変化します。治療について詳しくお知りになりたい方は、お気軽にご相談ください。